



特集 市長・議長 新春対談

今月の主な内容

- ・うますぎる栗東大使からの新春メッセージ
- ・まちづくり啓発ポスター受賞作品
- ・大臣表彰受賞おめでとうございます
- ・りっとう再発見 明治のSDGs 里内文庫

12月4日、コミュニティセンター栗山東で毎年恒例の餅つき大会が行われ、63人が参加しました。臼と杵を使い、慣れない手つきで一生懸命に杵を振り下ろす子どもたち。つきたての温かいお餅を、きな粉や醤油などをつけて、みんなで美味しくいただき、少し早いお正月気分を味わいました。

2022 新春対談

新年あけましておめでとうございます。
新春号は、市長と議長に、今年のお取り組みやまちの魅力などを聞きました。



議長
三木 敏嗣

市長
野村 昌弘

年頭にあたり
今年の抱負をお願いします

笑顔

私が今年選んだ文字は「笑顔」です。私がいつも笑っているからということだけではなく、やはり市民の皆さまに笑顔を届けたい、笑顔になっていただきたい、これから先も笑顔を未来につなげ、笑顔で未来を迎えていただけるような努力をしたいという気持ちを込めて、この文字を選びました。

市民の皆さまが笑顔になれるように精一杯取り組んでいきますので、お世話になります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

光明

「光明」とは、逆境にあつたり、どうしたらよいか分からないで迷ったりしている時に見いだす、希望や解決の糸口です。

昨年、新型コロナウイルス感染症が、生活に影響を及ぼしました。今年は、市民の皆さまが心おだやかに、安心して生活を送っていただけるよう、議会として一層の取り組みを進めてまいります。

二元代表制の一翼を担い、知恵とアイデアを絞り、議論をし、市民の皆さまのために、たゆまぬ努力をしていきたいと考えています。

【市長】 市民の皆さま新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変皆さまにお世話になりました。健やかに新しい年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

【市長】 昨年は、滋賀県に2回目の緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置で大変厳しい年でありました。その中でも、プレミアム付商品券や馬カードなどを使い、栗東市の魅力発信に取り組んできました。ワクチン接種なども進み、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は減少傾向にありますが、世界では変異株拡大などもあり、3回目のワクチン接種をはじめ、引き続き市民の皆さまの



昨年を振り返って

生活や地域経済を守るために、多くの事業を提供していかねばならないと思っています。

また、昨年は市制施行20周年の年でもありました。このことを記念し、延期となりました20周年記念式典を2月に予定しています。これから先の栗東を市民の皆さまに楽しみにしていただけるよう、議会の皆さまと一緒に、精一杯努力していきたいと思っております。

【議長】 議会でも、昨年度から続く新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受けた一年でした。事業としては、一昨年と同様に、「議会報告会」「子ども議会」を中止することになりました。

また、一昨年9月に非常事態時にも議会としての本来の機能を維持していくために必要とされる具体的な計画を定めた「栗東市議会災害対応とBCP^(注)」の「新型コロナウイルス等感染症に伴う議会対応」の部分を見直し、「栗東市新型コロナウイルス感染症対応方針」などとの関係を明らかにし、対応を整理しました。

具体的には、感染の疑いがある場合の対応をはじめ、会議室の変更、委員会出席人数や傍聴人数の制限、換気時間を設けるなどの対応により、新型コロナウイルス感染症の影響下にあっても、議会活動を維持し、市民の皆さまの安全と安心につながるよう取り組みました。

(注)BCP (Business Continuity Plan) 業務継続計画



厳しい状況の中でもキラリと光るまちの魅力は？

【市長】古くから交通の要衝であったり、馬と深く関わりがあります。このことを市民の皆さまが体感し、魅力と感じていただくことが大変重要だと思います。そのためにも、まず、国道8号、国道1号バイパス（山手幹線）の延伸を確実に整備したいと考えています。

次に、本市にある栗東トレーニングセンターには、多くの馬がいるという状況を知らない市民の皆さまもおられますので「馬のまちりっとう」として、もう少し「馬」を知ってもらおう努力をしていきたいと考えております。

また、11月に市制施行20周年記念の特別給食を子どもたちに味わっていただきました。議長とともにその姿を拝見しましたが、子どもたちが喜んでる姿が大変印象的でした。こうした笑顔を守っていきけるように、最大限努力したいと思っております。



▲特別給食を味わう子どもたち

【議長】栗東市は、全国的に見て、高齢化率が低く、出生率が高いまちです。市長も言われているように、交通の利便性についても、インフラ整備がこれからも進んでいくため、総合的にポテンシャルが高く、伸びゆく可能性にあふれたまちでもあります。その可能性が栗東市の魅力であり、私たち議会もまちへの誇りを胸に、前向きなまちづくりを進めてまいります。



今年のお取り組みについて

【市長】第六次栗東市総合計画の将来都市像であります「いつまでも住み続けたい安心な元気都市栗東」の構築を目指して取り組みを進めていきたいと思っております。交通網の整備や馬関連事業のこと、また、環境センターや火葬場のことなど、市民の皆さまや議会の皆さまに理解を得ながら、しっかりと進め、市民の皆さまが、すべてにおいて安心した毎日を送っていただけるような1年にしたいと思っております。

【議長】平成25年に「栗東市議会基本条例」を制定しました。「市民によく見え、魅力ある議会」を目指し、議会改革を進めています。その一つとして、昨年は「りっとう議会だより」をリニューアルしました。現在、「子ども議会」「議会報告会」においても内容の見直しを行っています。また、火葬場や環境センターの整備など、市では大型プロジェクトを抱えており、決断が必要な場面が出てきますが、常に市民の皆さまの立場で、市の政策について議論を尽くしてまいります。

本年も引き続き、議会改革を進め、理解していただける、より開かれた議会のために取り組みします。市民の皆さまの代表として、議会としての役割を果たしながら、より良い栗東のため、自治を推進してまいります。



▲リニューアルした議会だより

市長と議長による新春メッセージ動画は1月1日より栗東市 Youtube「りっとうチャンネル」にてご覧いただけます。



うますぎる栗東大使!

RITTO
AMBASSADOR

うますぎる栗東大使の皆さんより、新年メッセージをいただきました。2022年も大使のさらなる活躍に注目です。



日本騎手クラブ 関西支部
武豊さん
(日本騎手クラブ会長)

新年あけましておめでとうございます。昨年は、パラリンピックでの木村敬一選手のすばらしいご活躍で栗東市の名が全国に伝わったことと思います。

我々騎手も素敵なニュースがお届けできるよう精一杯頑張ります。ご声援よろしくお願い致します。



近藤 寛子 さん
(マラソン選手)

『幸あれと
筆にしすずりのばせ初硯
和紙の白映ゆ 薄紅あまの巨』

新年あけましておめでとうございます。

皆様のお幸せを、心よりお祈り申し上げます。



澤田 真一 さん
(陶芸作家)

新年あけましておめでとうございます。今年も皆さまにとって良き年でありませう願っています。昨年は北陸三県、福島県に作品を出品しました。今年滋賀県立美術館で企画展「人間の才能 生みだすことと生きること」(1月22日～3月27日)に出品します。是非ご覧いただきたいです。



森田 まさのり さん
(漫画家)

謹賀新年。昨年は次回作の構想に明け暮れた一年でした。しっかり時間が取れたおかげで、とても面白い話が完成しました。今年はこの構想を元に執筆に入ります。久しぶりの連載で気合いが入ってます。頑張ります!



田代 佳奈美 さん
(バレーボール選手)

現在私はフランスでプレーしています。毎日学ぶことばかりですが、感謝を忘れずもっと成長できるように一日一日を大切に頑張りたいと思います。2022年、皆さまに沢山の幸せが訪れますようお祈り申し上げます。



木村 敬一 さん
(競泳選手)

新年おめでとうございます。昨年のパラリンピックでは、沢山のご支援をありがとうございました。金メダリストとしての誇りと責任を持って、より成長していけるような1年にしたいと思っております。



BOYS AND MEN 小林 豊 さん
(タレント)

栗東の魅力は新しくなっていく街、進化を怠らない努力、変わらない優しさのコントラストだと思います。2021年は思うように動けなかった年だと思いますが、ここから栗東の本領発揮。市外からも羨ましがられる癒しの街にしていきましょう。

「みらいのキミが住みたいまち・栗東」

まちづくり啓発ポスター

市では生涯学習のまちづくりを推進するため、市内の小学4年生を対象に『みらいのキミが住みたいまち・栗東』をテーマに、絵画を募集しました。受賞された5人の絵画を紹介します。

生涯学習課

☎ 5551・0145

FAX 552・5544

『緑がたくさんある町栗東』

大宝小学校 小藤寛由さん

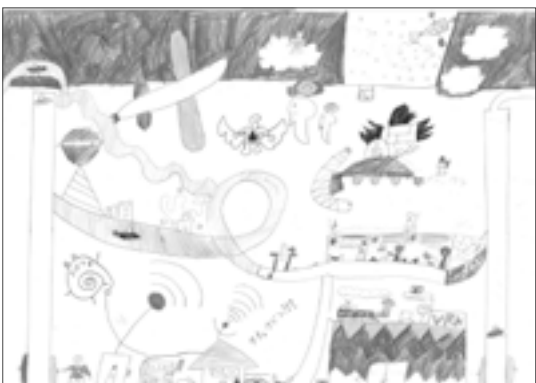


夏休みに、お父さんと虫とりに行きました。栗東には森林があって虫がたくさんいることを知りました。ぼくが大人になっても、自然豊かな町であるようにみんなで協力して緑をたくさんのかしていきたいと思います。

最優秀賞



優秀賞



『未来ウチュウジン』
治田東小学校 猿渡優太さん

べんりな未来にウチュウジンがきたということ、べんりだということを書きました。ウチュウジンのことを調べていたけんきゅうじょはチャンスだとロケットにのってウチュウジンを目にきました。空にはふしぎがいっぱい。



『にじがかかるえがおの町』
金勝小学校 柴田優海さん

いま、コロナウイルスがかかってしまい、遠出できない、行きたいところに行けないなどを思いうかべてかきました。でも、みらいはあかるい栗東市、どの家庭でもえがおがたくさんうまれる町にしたいという思いで書きました。

佳作



『いろいろな物がある町』
治田東小学校 木村聡希さん

みんな気持ちよくするためにかきました。この町では、スポーツやおんせん、ダンス、ゲーム、カラオケ、何でもできます。



『人とどうぶつがなかよくくらせる社会にしたい』
治田東小学校 西田うしおさん

今は人とどうぶつのかんけいがわるい。きれいなどうぶつがいる人もいる。人とどうぶつがなかよくくらせるまちにしたいとかんがえながらかいた。

新型コロナウイルス3回目接種のお知らせ



■追加接種（3回目接種）について

市では11月末から先行接種した医療従事者などを対象に、新型コロナウイルスの追加接種（3回目接種）に必要な接種券を順次発送しています。

追加接種（3回目接種）は、2回目接種から原則8か月を経過した18歳以上の人を対象です。（感染拡大状況により変更になる場合があります）

65歳以上の高齢者には、1月上旬から順次発送予定で、追加接種（3回目接種）の日時を指定して送付します。指定の日時で都合が悪い場合、案内に同封の返信用はがきに記載された候補日の中から希望日を選択し、接種希望日の7日前までに投函してください。改めて日時を調整し、ご案内します。

65歳以上の高齢者の集団接種は、令和4年1月30日(日)から、アルプラザ栗東で開始予定です。また、集団接種会場での接種が困難な場合は、地域の医療機関で接種いただけるよう調整しています。

■追加接種（3回目接種）で使用するワクチンについて

追加接種（3回目接種）では、初回接種（1・2回目接種）に用いたワクチンと異なるワクチン（ファイザー社または武田/モデルナ社）の接種（交互接種）が可能となっています。

※12月10日現在、武田/モデルナ社ワクチンは薬事承認審査中です

栗東市新型コロナワクチン接種予約専用サイト



■予約や接種に関する一般的な相談の問合せ

【栗東市新型コロナワクチン接種コールセンター】

☎ 554-6159 受付時間 9:00～17:00（平日のみ）

☎ 0570-059-550（ナビダイヤル）

受付時間 9:00～17:00（土・日・祝も対応）

■副反応などの専門的な相談

【滋賀県新型コロナワクチン専門相談窓口】

毎日24時間（土・日・祝も対応）

☎ 528-3588 受付時間 9:00～18:00

☎ 528-3621（上記以外の時間）

栗東市に転入する前に2回目接種した人へ

他市で2回目接種後に本市に転入された場合、2回目接種済の情報がないため、追加接種（3回目接種）の接種券発行ができません。

追加接種（3回目接種）を希望される場合、発行申請が必要になります。

右記より申請書のダウンロードができますので、必要書類を添えてワクチン接種推進室へ申請してください。（郵送可）



問ワクチン接種推進室 ☎ 554-6155 FAX 554-6156

国民健康保険に加入の皆さん 高額療養費支給申請について

高額療養費とは、同月内に医療機関や薬局の窓口で支払う医療費が上限額を超えた場合、申請を行うことで、その超えた額を支給する制度です。

■申請方法

高額療養費の支給対象となる世帯には、診療月からおおむね2～3か月後に、申請案内の文書を送付します。同封の申請書の記載内容を確認の上、署名をして返信用封筒で郵送することです、申請完了となります。

なお、状況により、申請書に加えて、通帳（カード）のコピーや領収書の添付が必要となる場合がありますので、ご注意ください。

※領収書の再発行や支払証明書の発行については、病院などにお問合せください

■通帳のコピーの添付が必要となる場合

- ・登録口座がない（過去数年高額療養費の申請をしていない）
- ・登録口座を変更する

■領収書の添付が必要となる場合

- ・国民健康保険税の滞納がある
- ・令和3年1月以前の受診分である
- ・市から申請案内が届くまでに申請をする
- ・他の医療費助成（福祉医療、無料低額診療事業など）を受けている
- ・支給見込金額が10万円以上である など



問 国民健康保険係
問 国民年金課
☎ 551-1807
☎ 553-0250
FAX 553-0250

大臣表彰受賞 おめでとーいございます

厚生労働大臣表彰

高畑 きぬ江さん(小柿)



長きにわたり東
東市手をつなぐ育
成会と滋賀県手
をつなぐ育成会の
要職を務め、知

的障がい者の権利擁護、福祉の充実・
振興に大きく貢献。

「全ての障がい者が安寧に暮らせるよ
うに活動して参りました。この後も
更に頑張りたいと思います」

文部科学大臣表彰

大前 宣徳さん(纒)



市内小学校や
県・市教育委員
会で、学校保健
や学校安全の
専門性を生かし

て、研究や指導、推進に貢献。昨年度
は、葉山小学校長として、全国学校保
健主事研究大会滋賀大会実行委員会
の委員長を務めるなどの多大な功績に
よ、文部科学大臣表彰を受賞。

「名誉な賞を賜り、身に余る光栄で
す。お世話になりました諸先輩の先生
方に、心より感謝申し上げます」

総務大臣表彰

居合 妙子さん(小柿)



24年の長きに
わたり統計調査
員として尽力。
「統計調査員と
して、国勢調査・

経常調査など、さまざまなものに携わ
っています。今回、大臣表彰を受ける
ことができ、大変嬉しく光栄です。今
後、調査環境もますます厳しくなると
思いますが、協力して下さる皆さま
に感謝の心で接してまいります」

農林水産大臣賞

明日の走井を考える会



集落の存続、地域
振興を目的に多様な
人々と地域が一体と
なった活動の功績に
よ、大臣表彰と同
時に日本政策金融公
庫農林水産事業本部
近畿地区統轄賞を受
賞。「大きな賞を受賞
し光栄です。今後も
活動の輪を広げてい
きたいです」(座長
宮城定右衛門さん)

ゴールドポストが設置されました



ゴールドメダリスト木
村敬一選手(パラ水泳競技
100mバタフライS11)の功
績を称えた記念のゴール
ドポストが大宝郵便局前
に設置され、除幕式が12月
2日に行われました。滋賀
県での設置は、水泳選手の
大橋悠依選手の出身地で
ある彦根市に次いで、2か
所目となり、全国では18か
所目の設置となります。

「遠く離れたところで生
活してきたので、よく実家
から大宝郵便局から荷物
や手紙を送ってもらいま
した。がんばった証として
ポストを建てていただけ
たことをとても嬉しく思
います。皆さんもこのポス
トから送ってください」と
喜びを語る木村選手。市長
とともにくりちゃんも式に
出席し、お祝いしました。
ポストはその名のとおり金
色で木村選手の名前入りプ
レートがついています。



☎ 551・0641
FAX 553・1280
〒551-0641
関秘書広報課 広報・広聴係

高齢者虐待

高齢者の権利擁護について
考えよう！



■虐待は重大な権利侵害です

早期の発見・対応が大切です。「虐待かな？」と心配に思ったら、お住まいの地域包括支援センターまでご相談ください。

※連絡いただいた人の名前が相手に伝わることはありません

虐待の種類	具体例
身体的虐待	殴る、つねる、引っかく、鍵をかけて閉じ込めるなど
性的虐待	介助を楽にするため下半身を裸で放置する、性的行為の強要など
心理的虐待	どなる、侮辱する、お風呂や台所の利用を制限するなど
介護・世話の放棄・放任	必要な医療介護を受けさせない、劣悪な環境で生活させるなど
経済的虐待	無断で預貯金を使用する、医療介護に必要な費用を払わないなど

地域包括支援センターでは高齢者の権利擁護に関する出前講座を行います。サロンや自治会、介護事業所など、ごなたでも受講することができま
す。気軽にお問合せください。

【連絡先】

- ・ 栗東地域包括支援センター
(なごやかセンター内)
☎558・6979
FAX 558・8736
- ・ 栗東西地域包括支援センター
(ゆづあいの家内)
☎584・4121
FAX 584・4128
- ・ 葉山地域包括支援センター
(特別養護老人ホーム淡海荘内)
☎552・5280
FAX 558・6870
- ・ 市役所 長寿福祉課 高齢福祉係
☎551・1940
FAX 551・0548



閩長寿福祉課 高齢福祉係

☎551・1940
FAX 551・0548

国保被保険者の皆さんへ 整骨院や接骨院(柔道整復師)の

かかり方について

■被保険者証(国保)の使用について

整骨院や接骨院での施術(治療)には、被保険者証を使用する場合が限定されています。受診の際にはご注意ください。

①保険証が使える場合

- ・ 急性などの外傷性の打撲・捻挫・挫傷(肉離れなど)・骨折・脱臼
- ・ ※骨折・脱臼については医師の同意が必要です(応急処置を除く)

②保険証が使えない場合

- ・ 単なる肩こり、筋肉疲労
- ・ 病氣(神経痛・リウマチ・五十肩・関節炎・ヘルニアなど)からくる痛み・こり
- ・ 脳疾患後遺症などの慢性病
- ・ 過去の交通事故などによる後遺症
- ・ 症状の改善の見られない長期の治療
- ・ 仕事中や通勤途上におきた負傷(労災保険の対象となる場合)など

■施術を受けるときの注意

①負傷原因を正確に伝えましょう

整骨院や接骨院で施術(治療)を受けるときは、負傷の原因を正確に伝えましょう。また、交通事故での負傷の場合は、保険年金課に届出をお願いします。

② 施術が長期にわたる場合は、医師の診断を受けましょう
施術が長期にわたる場合は、内科的要因も考えられます。医師の診断を受けましょう。

③ 療養費支給申請書への署名(サイン)はご自身が記入してください
署名(サイン)は、療養費支給申請書の内容を確認して、必ずご自身が記入してください。

④ 領収書は必ずもらいましょう
領収書は必ずもらって保管しておき、市から送付する医療費通知で金額・日数の確認をしてください。

※施術日や施術内容について、市からお尋ねすることがありますので、ご協力をお願いします

閩保険年金課 国民健康保険係

☎551・1807
FAX 553・0250

「手話を学ぶ」「手話に学ぶ」～手話サークルの紹介～



大宝東小学校 林 咲佑さんの作品

「栗東市手話言語条例」と「栗東市市民をつなぐ情報コミュニケーション条例」が施行し、1年が経ちました。2つの条例に関わる取組みについて、市、障がいのある人の団体、市民、事業者など、市全体で協力しあって推進しています。市ホームページや条例啓発動画をご覧ください。



2つの条例に関わる活動をしている手話サークルの活動を紹介します。

質問の内容…①サークルの活動内容 ②メッセージ

「手と手」

- ①手話の読み取りや表現の勉強、1週間のできごとの報告や、小学校での手話教室もしています。初心者でも優しく教えます。幼児同伴の参加も可能です。
- ②相手に伝える工夫を広く皆さんが学んでいけたら、コミュニケーションで困る人が少なくなると思います。ろう者や聴覚障がい者は困っていても自分から声をかけることがおっくうです。身振りでもよいのでぜひ声かけをお願いします！

日時…毎週火曜日 10時～

場所…コミュニティセンター 治田東 和室



「オレンジデイズ」

- ①基本的な手話、季節に応じた単語や手話表現を学んでいます。極めてゆる～いサークルで、好きな時間に来て好きな時間に帰っても大丈夫です！
- ②「ろう者^(注)や聴覚障がい者とちょっとお話ができること」を目的に、手話が全く初めての人でも取り組めるように、楽しく活動を続けています。

日時…毎月第1・2・3水曜日
19時30分～

場所…コミュニティセンター 治田東 集会室



市では、下記の講座を開催しています。
サークル入会や講座の申込は右記へお問合せください。

◎手話奉仕員養成講座

毎年6月頃から11月頃まで入門課程と基礎課程を隔年で開催しています。

◎手話入門体験講座

手話を初めて学ぶ人のための入門体験講座（全3回）を開催します。

※毎年1回、開催時期は年度によって変わります

(注)聴覚障がい者のうち、手話により生活を送っている人のこと

障がい福祉課 障がい福祉係

☎ 551-0113 FAX 553-3678

☎ 551-0131
FAX 552-5544
團スポーツ・文化振興課文化財保護係



要素の一つです。
近代化の息吹を今に残す歴史文化

このあたりでは、こうした小さなトンネルを「まんぼ」と呼びます。
縋や苅原の鉄道沿いを歩くと今もレンガを積んだ「まんぼ」が残されており、水路として機能しているほか、通学路にもなり、生活に密着したもとなっています。

平野部を横切る鉄道が建設されたことで、建設前にあった道や水路は鉄道の下を通ることになりました。このあたりでは、こうした小さなトンネルを「まんぼ」と呼びます。
縋や苅原の鉄道沿いを歩くと今もレンガを積んだ「まんぼ」が残されており、水路として機能しているほか、通学路にもなり、生活に密着したもとなっています。

栗東の歴史文化 ④

明治22年（1889）に、草津駅・深谷駅（現在廃止、米原市）の鉄道が開通しました。中沢・苅原・縋を通る、現在のJR琵琶湖線（米原駅からは東海道線）です。

子育て情報

身につけたい習慣

圏地域子育て支援センター治田東

☎ 554-6115 FAX 554-6116

子どもが健全に成長するために身につけたい習慣には、「基本的な生活習慣」と「社会的な生活習慣」があります。「基本的な生活習慣」とは、「食事」「睡眠」「排泄」「清潔」「衣服の着脱」を指します。また、「挨拶をする」「約束を守る」「人に迷惑をかけるしない」などのマナーや社会でのルールは、「社会的な生活習慣」として身につけたいことです。発達や成長に合わせて毎日コツコツと繰り返すことで、習慣となって身につけていきます。

基本的な生活習慣を身につけたいときは、①やってみせる②子どもと一緒にやってみる③自分でやろうとしている姿を見守る。このスムーズで、トップで関わるのが大切です。その時にタイミングよく励ましたり、自分でできるように少しだけ手伝ったり、できたことをほめるなどの声かけや関わりが必要です。子どもは自分でできた喜びや達成感を味わうことで、自信につながり、またやってみようとしています。そこで効果的なのが写真やマーク、イラストなどの視覚に訴えかけるような環境設定です。言葉だけの指示よりもイメージしやすく理解につながります。

また社会的な生活習慣においては、子どもにも「あいさつしましょう」と繰り返し言うよりも、大人が「こんにちは」など、出会った人と挨拶している様子を見せることで習慣づいていきます。身につけたい習慣は、子どもとの関わりを大切にひとつずつ動作や様子を丁寧に伝えながら、焦らず取り組んでいきましょう。



消費生活アドバイス

一方的に送り付けられた商品は支払い不要!!

<事例> 母親に何度もしつこく海産物購入の勧誘電話があり断っていた。最近は電話を取らなくなったが、昨日その業者からカニが送られてきた。どうすればよいか。(当事者 80歳代女性)

<アドバイス> 法律が改正され、注文や契約をしていないにもかかわらず、一方的に送り付けられた商品は、消費者は直ちに処分することができます。一方的に送り付けられた商品の代金を支払う必要はありません。仮に消費者が商品を開封や処分しても支払いはありません。事業者から代金の支払いを請求されても、応じないようにしましょう。贈答品の可能性もありますので、まずは家族などに心当たりがないか確認し、また、注文したことを忘れてはいないか思い返してみましょう。お金を支払っても取り戻せる場合がありますので、すぐに消費生活センターなどにご相談ください。

圏自治振興課 消費生活相談窓口 (相談無料)

9:15 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00

☎ 551-0115 FAX 551-0432 (平日)

滋賀県消費生活センター (相談無料)

9:15 ~ 16:00 ☎ 0749-23-0999 (平日・土曜)

よりよく生活するための 12か条(45)

ありがとうの気持ちを大切に 葉山幼稚園

葉山幼稚園では、調理員が毎日給食を作って保育室まで届けてくれます。「今日の給食おいしかったよ」「いつもありがとう」など子どもたちから話しかける姿がよくみられます。調理員も「本当?うれしいわ。こちらこそありがとう」と子どもの言葉を受け、言葉を返してくれます。こどもたちと調理員はあまり接する時間はないですが、会話をしたり手紙のやりとりをしたり、自然な関わりが生まれています。

園では、さまざまな関わりの中で「ありがとう」と言葉でしっかりと相手に伝えることを大切にしています。その日々の積み重ねが、子どもたちが自ら感謝の気持ちを伝える姿につながっていると思います。

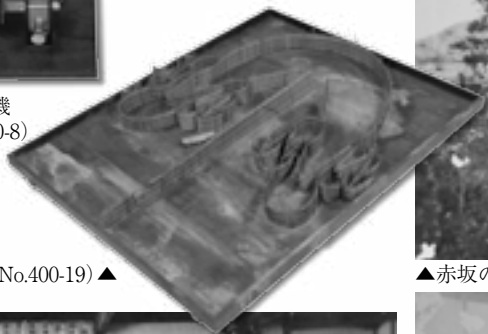
今後もいろいろな人に親しみや感謝の気持ちを持ち、あたたかな関わりができる子どもを育てていきたいです。



圏幼児課 ☎ 551-0424 FAX 551-0149



▲教育用無線電信機
(里内文庫 No.400-8)



えり
舳模型 (里内文庫 No.400-19)▲



▲赤坂の荒れ山に植林する文庫の活動の様子



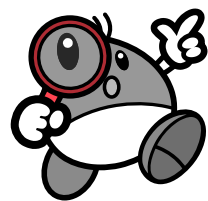
▲里内文庫主催の講演会に集まった地域の人々



▲葉山小学校内に置かれた里内文庫児童文庫で読書する子どもたち

りっとう再発見

175



明治のSDGs 里内文庫

さとうちぶんこ

里内文庫は明治43年(1910)に手原に設立された図書館です。作ったのは、手原の里内勝治郎で、個人が設立した私設の図書館でした。

明治10年(1877)生まれの勝治郎は文庫創設に至るまで、小学校から高等小学校に進み、その後、英語や漢文の個別指導を受けたり、東京専門学校(のちの早稲田大学)の通信教育を受けるなど、自身の好奇心を満たすためにどんなに学ぶ青少年時代を過ごしています。明治時代の地方でこのように存分に教育を受けられるのは、地域のなかでも勝治郎のように恵まれた環境にあった一部の人たちに限られています。

このことを理解していた勝治郎には、文庫の活動を通して、彼自身が獲得し得た知識や技術を地域の人たちへ還元していこうとする姿が見られます。

例えば、地域の子どもたちに対しては、葉山小学校内に一室を借りて、児童文庫を設け、どんな子どもにも図書に触れる機会ができるようにしました。また学校を卒業し、学習の機会から遠ざかっている大人たちに対しては、さまざまな講演会や実践的な講習会を行いました。こうした活動は、国連が定める17の持続可能な開発目標(SDGs)のうち「4 質の高い教育をみんなに」に通じています。

ほかに農業の改良や、荒れ果てた山への

植林事業など、里内文庫では地域を豊かにするため、図書の閲覧など本来的な図書館活動とは一線を画す活動を行っていました。こうした活動はSDGsの「9 産業と技術革新の基盤を作ろう」や「15 陸の豊かさを守ろう」に通じます。明治時代の図書館、里内文庫はSDGsを先取りしていた側面があるのです。

歴史民俗博物館で開催中の特集展示「里内文庫の教育教材」では、このような里内文庫の活動の中で用いられたさまざまな教育教材を通して、里内文庫や勝治郎の取組みについて紹介しています。

期間中は、里内文庫の活動にならない、子どもたちを対象にしたワークショップ「動け！MYロボット★プログラミング体験ワークショップ」を開催します。ロボットカーを組み立て、プログラミングソフトを用いて思い通りに動かす体験です。先進的な知識技術が大好きだった勝治郎が生きていたなら、きっと文庫の事業にしていたことでしょう。

※里内文庫の活動は成人対象の事業がほとんど男性に限定されているなど時代の制約によりSDGsにそぐわない部分もあります
※展覧会・ワークショップの詳細はお知らせ版8ページをご覧ください

岡栗東歴史民俗博物館
☎ 554-2733
FAX 554-2755

うますぎる 栗東

RITTO
SHIGA, JAPAN

美味い！みごとな料理
上手い！たくみな技術
旨い！！くらしの知恵
馬！！栗東といえば
など、まちの「うますぎ！」を紹介します。

発酵食品「みそ」を食べよう



冬は、みその仕込みのシーズンです。今回は、六地蔵地域で営農組織とともに活動し、みそ・こうじを加工販売するグループ「彩^{いろどり}」の「梅ノ木みそ」を紹介します。

みその材料は、9月に収穫した米「日本晴」と12月に収穫した白大豆「フクユタカ」を使用します。製法は、米に麹菌をまぶして米麹にし、大豆は茹でてつぶします。米麹、大豆、塩を配合し、約10か月間自然発酵させて完成します。

然発酵させて完成します。

彩では、定番の「梅ノ木みそ」のほかに、冬季限定で調合割合を工夫し、減塩、短期発酵した「梅ノ木白みそ」を販売しています。

みそは、お雑煮やみそ汁など多目的に使用できる調味料で、毎日食べたい発酵食品です。原料の大豆は、良質の植物性タンパク質を豊富に含んでいます。大豆に含まれるタンパク質は消化吸収されにくいという欠点がありますが、大豆を発酵させることによって、タンパク質がうま味の素であるアミノ酸に分解され、消化吸収の良いタンパク質に変わります。

彩が生産する加工品は市内直売所で販売しています。

圃農林課 農政係

☎ 551-0124 FAX 551-0148

株式会社昭建 栗東支店

“もの創り”を通じて、

豊かな社会環境を築きます

株式会社昭建は、滋賀県を中心に生活に欠かせない道路、上下水道、防災用砂防ダム等をつくる県内トップクラスの総合建設会社です。

従業員は170人ほどではありますが、創業より黒字経営を続け、その技術力は大手企業にも負けていません。主要事業である建設事業以外にも、アスファルト合材などの建設資材を自社工場で製造・販売しており、材料の製造から実際の施工まで一貫した体制で地域社会のインフラ整備に携わっています。

また、環境に配慮したクリーンエネルギーの供給にも力を入れており、滋賀県内に2か所のソーラー発電所を運営しています。「建設工事」「建設資材の販売」「クリーンエネルギー」の3つの事業を柱として、豊かな社会環境の創造を目指して成長を続けています。

社会環境創造に貢献する一方で、働く従業員の環境向上にも取り組んでいます。具体的な活動としては



「ワーク・ライフ・バランス推進企業」となり、時間外労働の削減や有給休暇、介護・育児休暇制度等を利用しやすい環境づくりに取り組みました。

この取組みが評価され、2018年に厚生労働大臣より3回目の「くるみん」認定賞を受けました。今後も市民や働く人にとっての豊かな環境づくりを続けます。

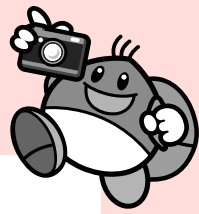
(注)子育て支援に積極的な企業として国から認められた証で、企業イメージ向上のほか、税の優遇措置などが受けられるもの

■住所…栗東市苅原 152 番地 1

☎ 077-552-4118

つなげよう 差別をなくす 世界へと

～令和元年度人権啓発作品 標語の部 佳作作品～



安養寺山に登ろう

11月21日（安養寺山）

コロナ禍の自粛ストレスを吹き飛ばそうと開催された、地域のシンボルである安養寺山へのハイキング。「急な斜面を登りきった達成感と、山頂からのまちの風景に心洗われました」という参加者。道なき斜面から出土文化財センターへ向けて下山。紅葉し始めた山を歩き、栗東の歴史も学び、身体をめいっぱい動かす機会となりました。



くりちゃんファミリーマラソン 2021

11月23日（野洲川運動公園 一帯）

市制施行20周年を記念して、開催されました。新型コロナウイルス感染予防対策として、部門の縮小や内容を一部変更しての開催となりましたが、会場には、くりちゃんも応援にかけつけ、340人の参加者は、野洲川の景色を望む全長2kmのコースを、それぞれのペースで走り、たくさんの笑顔が見られる楽しい大会となりました。



金勝の歴史を歩いて辿る

11月25日（観音寺・井上地区）

「金勝の歴史を語ろう会」の案内で、観音寺と井上地区の古き良き街並みを歩きました。

公民館から栗東のまちや琵琶湖、比良山系を望み、阿星山観音寺・白山神社、九品の滝、井上地区へと移動。それぞれの歴史、年越しの風習などを聞きました。

素晴らしい景観は、住民に大切に守られています。

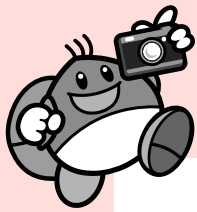


色鮮やかな花でお正月を迎えよう

12月10日（コミュニティセンター治田）

好みの花を選ぶところから始まった寄せ植え教室。お正月らしい葉牡丹を中心に、ストック、プリムラなど色とりどりの花を、高さ・低さ、花の顔が一番良く見える向きを意識して、植えていきました。

「普段から花を育てていても寄せ植えは初めて」という参加者も講師のアドバイスのもと完成。「さっそく玄関に飾ります」と皆さん満足の仕上がりでした。



栗東市の出来事をお伝えします！



包むだけじゃない、風呂敷

11月17日（コミュニティセンター大宝西）

はつらつ教養大学として開催された、風呂敷クラフト講座。参加者は、風呂敷で包むことに馴染みのある世代。

便利な包み方のほかに、バッグや、帽子、スカーフと包む以外の使い方を学びました。気持ちを包んで贈る、日本古来の作法も大切にしながら、もっと使っていきたいとの声が聞かれました。



地図を片手に、森林を散策！

11月19日（森の未来館周辺）

子どもたちが主体的に散策できるようにと、コース全体の地図やクイズなどの看板が新設され、治田西小学校の4年生が森林環境学習「やまのこ」を体験しました。「本物の動物の頭蓋骨が展示されているクイズが面白かった」「山の斜面を登るのがスリル満点で楽しかった」など心と五感で森林散策を楽しみ、自然を満喫した子どもたちでした。



ともに、まちづくりを

11月19・24・25・30日（市内コミュニティセンター）

市長と気軽に栗東まちづくり座談会を開催。市長が市の施策や取り組み状況について、スライドを交えながら説明し、その後フリートーク形式で意見交換をしました。まちづくりの提案や意見は、今後のまちづくりにつなげていきます。

座談会の様子はYouTubeりっとうチャンネルでご覧いただけます。



駅前を照らすイルミネーション

11月21日（栗東駅 東口）

「きらり☆栗東」と名付けられた今年の駅前イルミネーション。この日、点灯式が行われました。

手話シンガーソングライター yokko さんの歌声とともに、駅前美化活動の拠点「大宝の滝」へ流れゆく「いざないの川」、輝く街路樹は「元気の木」、そして子どもたちの願いが込められた「大宝ツリー」が、まちを明るく照らしました。（点灯は1月15日まで）



次世代を担う「おうみ若者マイスター」に認定

■おうみ若者マイスターとは？

滋賀県に在住または勤務の優秀な若年技能者に与えられる称号で、これまで料理人や機械組立工など特に優れた技能を有する人が選ばれています。モノづくり競技大会（53種目、98競技、2千人超）が参加し、技能を競い合う社内大会）で3年連続上位入賞し、ワイヤ放電加工における技能がトップレベルに達していると認められ、今回の認定に至りました。

■モノづくりを始めたきっかけは？

工業高校で、技能の授業を受けたことで、モノづくりの面白さにはまり、将来はゼロからモノを生み出す仕事に就きたいと思っていました。卒業後すぐに社内テクニカルレッジで、基礎や精密加工技術



川橋 正人さん（高野・35歳）

工業高校を卒業後、パナソニック株式会社へ入社。社内のテクニカルカレッジ入校者に選抜され、2年間精密加工技術を学ぶ。フライス盤や機械組立仕上げなど金型製作に関する幅広い技能資格を取得。パナソニックモノづくり競技大会のワイヤ放電加工職種Aランクで平成29年度金賞、平成30年度銀賞、平成31年度金賞。3年連続入賞の功績により特別技能賞を受賞し、令和3年度おうみ若者マイスターに認定される。

について学び、さまざまな技能を習得しました。就職後は、生産現場で経験を積み、現在は栗東工場の金型開発課で金型製作を担当し、兩種の金型を作っています。

■モノづくりをする上で大切にしていることは？

お客さまに満足してもらえようなモノを提供することです。私が入社した金型で商品を生産する製造部が納得のいく金型を製作する。その使命感を持って、チームワークを大切に、日々取り組んでいます。また、いかに効率よく低コストで品質の高いモノができるかを常に心がけています。金型製作を通じて、実際に成形品ができた時や、自分が製作した金型から生まれた商品をまちな目で見た時は、

■今後の目標は？

社会とのつながりや社会への貢献を実感し、モノづくりの幅広さと奥深さに日々魅了されています。

昨今では、IoT（モノのインターネット）やAIを駆使した生産革新が進んでいます。最後はやはり人の手（技能）による調整加工が必要です。今後は、金型製作の技能向上により一層努力するとともに、後輩への指導や人材育成にも力を注ぎ、これまで自分自身に恩返しできるように努めていきます。自分の手でモノを作り出す楽しさを感じながら、今後も立派な金型を製作していきたいです。



▲ワイヤに電流を流し、放電現象を発生させ金属をカットします。プログラムを設計し、ミクロン（1000分の1）単位の高精度で加工。熟練した技と知識が求められます

みなさまの仕事と暮らしのお手伝い

Taisei 株式会社 大生

不動産仲介・売買・管理 住宅・店舗の新築・増改築

ガス工事

正直屋 職人工房

住宅・店舗の新築・リフォーム達人ショップ

〒520-3032 滋賀県栗東市苅原108-8
TEL 077-552-5475
FAX 077-552-5476 <http://taisei-shiga.com>

水回りや大型ごみの処分にお困りなら

おうちの
お困りごとは

栗東さん

お任せください！

栗東総合産業株式会社
☎077-552-1711
栗東市十里244番地

広告欄



人口データ
 ・人口 70,335人（-8）
 ・男 34,990人
 ・女 35,345人
 ・世帯 29,094世帯（+14）
 ※（ ） 前月比